【社名変更】ピースミール・テクノロジー、「ULS パブリス株式会社」へ
行政 DX と社会課題解決を推進する「総合コンサルサービス事業者」へ進化

～先進技術（生成 AI）×現場目線で、政策立案からシステム構築・自走化までトータル支援～

ULS グループの公共領域向け IT コンサルティングファームであるピースミール・テクノロジー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：小林博、以下「ピースミール・テクノロジー」）は、2026 年 10 月 1 日付で社名を「ULS パブリス株式会社（以下「ULS パブリス」）」へ変更したことをお知らせいたします。
また、これにともない、新たなコーポレートロゴを発表いたしました。

ULS パブリスが提供するサービスと３つの特徴

コンサルティングサービスとシステム開発サービスの２つを提供しています。

- **自治体出身者×技術者のハイブリッド体制**
  現場の業務・制度と技術を熟知した現実的な提案力
- **独立系の中立スタンス**
  発注者の立場に立った公平で透明性の高い伴走支援
- **生成 AI を活用した「プロトタイプ先行開発」**
  動く試作品（プロトタイプ）を早期共有し、手戻りゼロ・予算超過ゼロを実現

新社名

ULS パブリス株式会社（英語表記：ULS Publis, Inc.）

新たなコーポレートロゴ

ULS Publis

変更日

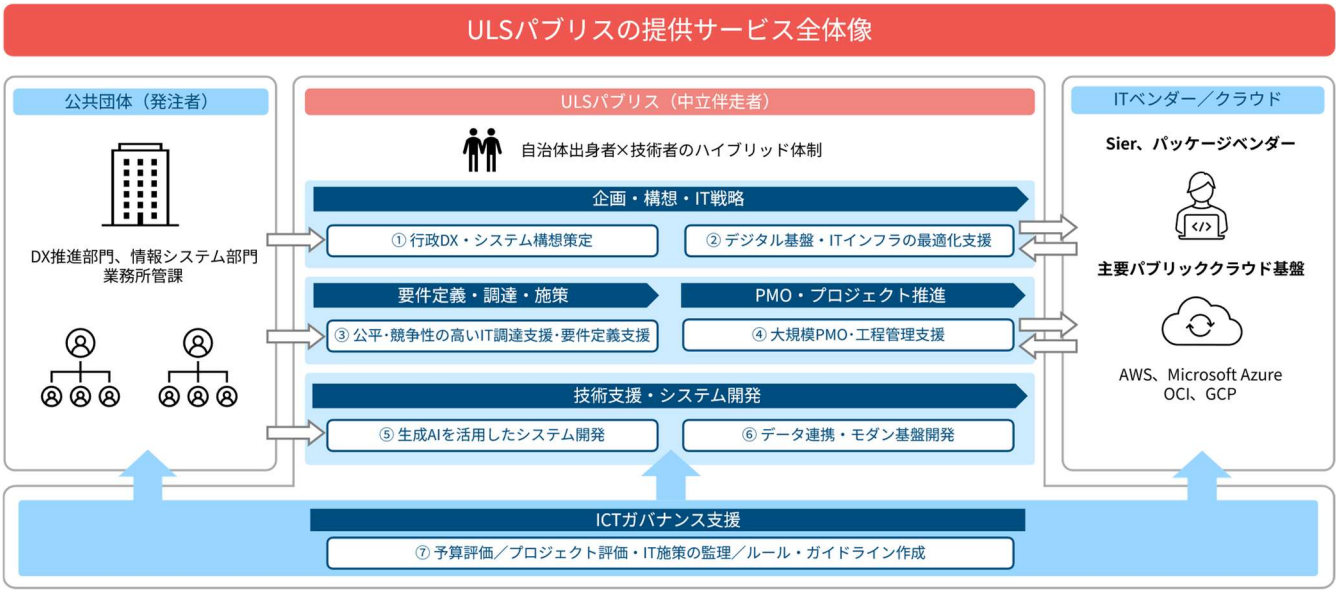
2026 年 10 月 1 日

社名変更の背景

　ピースミール・テクノロジーは 2009 年の創業以来一貫して、発注者主導で IT 導入を実現する独自のスタイルで公共機関のお客様のシステム開発を支援してまいりました。創業から 17 年を経て、デジタル技術の進展や社会情勢の変化に伴い、お客様のご要望は単なるシステム開発支援に留まらず、公共政策の立案や実践への支援、さらには社会課題解決のソリューション提供へと大きく広がっています。
　このような大きな変革期において、政策の立案から実践までをトータルに支援する「総合コンサルサービス事業者」へと飛躍し、公共機関の皆様と一緒に社会の未来を共創するパートナーとして共に歩む強い意思を表明するため、この度、社名とロゴを全面的に刷新することを決定いたしました。

ULS パブリスが提供する主なサービスについて

発注者主導による行政 DX や IT 導入を ICT ライフサイクルの全般において、伴走型で支援するスタイルが ULS パブリス独自のサービススタイルです。



① 実現性の高い行政 DX・システム構想策定

- 自治体出身×技術者出身のコンサルタントが業務・制度の現状を踏まえ、行政サービスと業務運営のあるべき姿を描き、最適な投資判断と調達判断を可能にする構想を策定します。



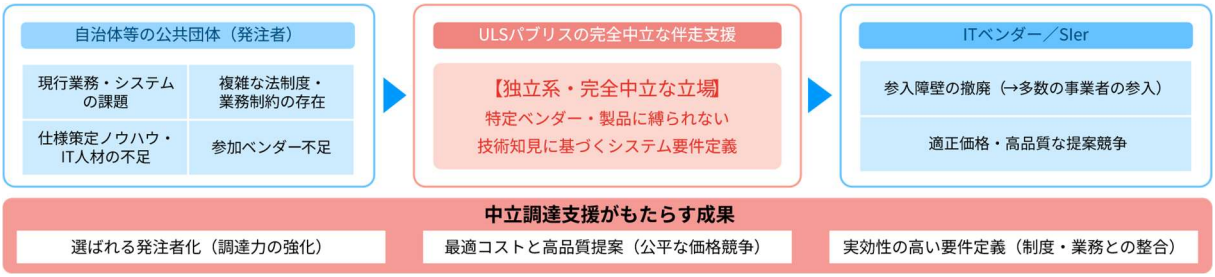
② デジタル基盤・IT インフラの最適化支援

- インフラ利用料の高騰や人材不足、クラウド・AI 対応の遅れといった自治体基盤の課題に対し、将来像を描く「グランドデザイン」の策定から導入までトータル支援。
- 大規模自治体での豊富な実績をもとに、コスト削減、ゼロトラスト基盤への移行、AI 活用による業務効率化を推進します。



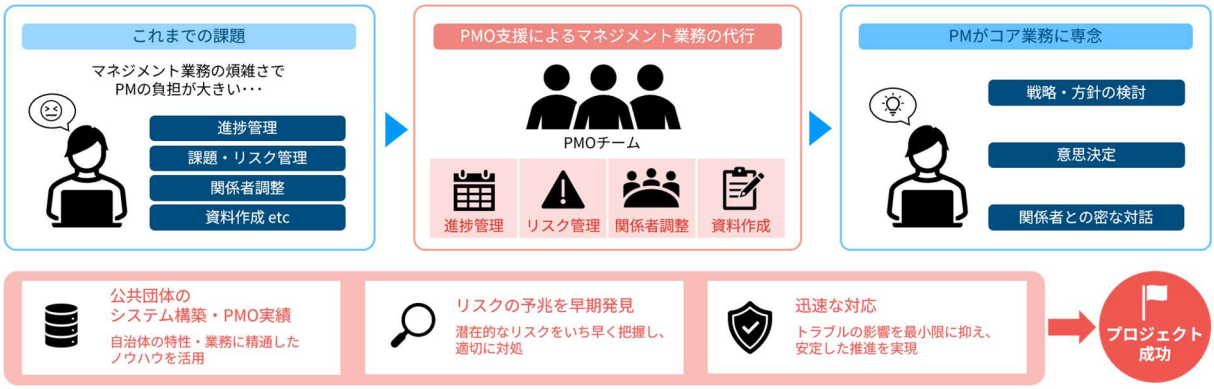
③ 公平で競争性の高い IT 調達を実現する要件定義支援

- 独立系コンサルティングファームとして、特定ベンダーに依存しない完全中立の立場で参画。
- 現行システムの課題や制度制約を踏まえた要件整理から、多くの優良事業者が参加できる公平・透明な調達仕様書（RFP）の策定まで、発注者に寄り添いつつ、客観的な視座で支援します。



④ 大規模プロジェクトを完遂に導く PMO・工程管理支援

- 大規模システム構築に伴う煩雑なマネジメント業務を代行し、PM（プロジェクトマネージャー）がコア業務や意思決定に専念できる環境を構築。
- 公共団体のシステム構築・PMO 実績に基づき、リスクの予兆を早期発見・迅速に対処することで、プロジェクトを確実に成功へ導きます。



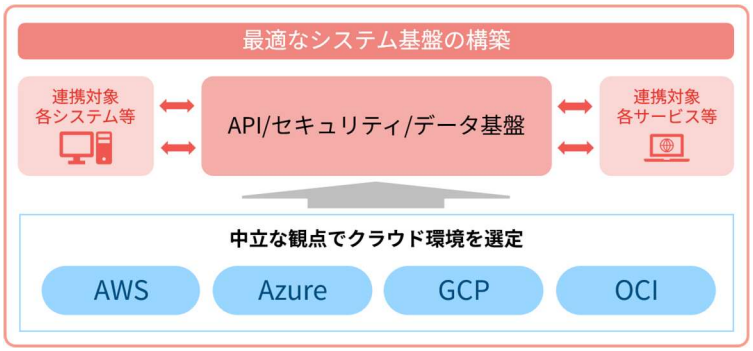
⑤ 生成 AI を活用した「プロトタイプ先行型システム開発」

- 要件定義の初期段階から生成 AI を用いて「動く試作品（プロトタイプ）」を迅速に構築し、プロジェクトの早い段階で完成イメージを共有・合意形成することで、認識ズレによる仕様変更や手戻り、予算の膨張を徹底的に防止します。
- プロトタイプによる合意形成を推進することにより、限られた財源と短い納期の中で、住民満足度の高い行政サービスをいち早くカタチにしたシステム開発を実現します。



⑥ データ連携・AI 活用を加速するモダン基盤構築

- AWS、Azure、OCI、GCP 等の主要クラウドに精通した独立系の立場から、特定ベンダーに依存しない最適なシステム基盤（API /セキュリティ/データ基盤）を構築。
- 個別最適化によりレガシー化した環境を「API ファースト設計」で刷新し、安全なデータ連携と将来の AI 活用を支える高度な IT インフラを創出します。



⑦ ICT ガバナンス構築と自走体制の伴走支援

- ICT の専門家として毎年の予算評価とプロジェクト評価を支援。
- ICT ライフサイクル全体の統制に必要な規程・ルールの標準化から組織体制の整備までを支援。
- 単なるマニュアル作成や制度設計にとどまらず、実際の業務を通じた「伴走支援」により、組織全体の ICT 人材育成と中長期的な「自走体制」の定着を実現します。



ULS パブリスについて

ULS パブリス株式会社は公共領域のお客様を中心に、IT 戦略立案からシステム開発・運用に関する IT コンサルティング事業を展開しています。高い技術力と公共分野の豊富な知識を武器に、常に公正・中立な立場からお客様の課題解決を一貫して支援しています。

所 在 地：東京都中央区晴海 1-8-10 トリトンスクエア タワーX 14 階
設　　立：2009 年 10 月
従業員数：80 名（2026 年 10 月現在）
代 表 者：代表取締役　小林 博
URL：https://www.ulspublis.co.jp/

お問い合わせ先：木野 裕一郎
Mail：info@ulspublis.co.jp